

『当時の思い出』 中部 雷次郎（昭和 62 年～平成 10 年度会長就任）

私が会長を務めたのは 1987 年から 1999 年の 12 年間であります。

東京団地冷蔵、東京水産ターミナル完成の上に、大井の冷蔵庫団地が建設され東冷倉も大変盛り上がり居りました。当時、水産業界は、捕鯨、鮭鱒漁、南方・インド洋水域の漁業も盛んで冷凍水産物の入貨も巨大で庫腹が足りないで苦労した事もありました。同時に東京の冷蔵倉庫業界の発展、進化の時代でもあったと思います。

NEC 本社の講堂でパソコン導入の為の説明会を開催したこともありました。業界の IT 化は進み、入出庫、荷捌きを無人化した、新鋭の冷蔵庫が出現しました。この頃の東京の冷蔵倉庫業界は大変好況だったと思います。

日冷倉協主催のヨーロッパ及び豪州、ニュージーランド視察旅行に夫人同伴で大勢参加されたのも好況の故であったのだと思います。

近い将来、TPP の成立により温度管理食品の輸出入が増大し、冷蔵倉庫業界の好況が到来する事は間違いないと思います。

皆様の御健闘を！



平成 9 年 5 月 29 日

「第 24 回定時総会」(虎の門パストラル)